

八條小だより

令和7年1月24日

http://www.ednet.tamano.okayama.jp/ps-hachihama/

中学校区一貫教育校園玉野市立八浜小学校

1年間の総まとめ!3学期も頑張っています!

寒波到来もあり、1月8日(水)の3学期の始業式は体育館に集まらず、校内放送で実施しました。校長のあいさつでは、まず始めに今年の干支「巳(み)年」についての話をしました。(以下、話した内容)

蛇は大きくなるために皮膚を脱ぎ捨てる脱皮をします。その脱皮をして強く成長するので、その生命力から「不老長寿」を象徴する動物として信仰されており、今年はその蛇のイメージから、「新しく生まれ、変わる」や「努力を重ね、物事を安定させていく」といった縁起のよい年になるとも言われています。児童のみんなも蛇のように脱皮する、大きく強く変わっていくように更にひとまわりもふたまわりも成長することを願っています。その成長をするためには、毎日の授業や家庭学習、宿題をしっかりすること、つまり、「はなまるの学び」(質の高い学び)となる勉強をする「努力」が必要であると話しました。

また、3学期は「1年間の総まとめ」と「進学や進級の準備」をする学期であることを意識して頑張ってほしいと伝えました。

始業式から約3週間が経ちましたが、元気に学校生活を送っています。







【八浜小の八か条の「授業」も「外遊び」も「掃除」も頑張っています!】

保護者の皆様へ:学校では時間いっぱいだまって掃除をしよう!と指導しています。ぜひご家庭でも、黙って時間一杯集中して掃除ができているかどうか聞いていただき、頑張っているお子様を褒めてあげてください。よろしくお願いいたします。

とんど演奏を行いました」

1月11日(土)の午前中に、八浜小学校の運動場で「とんど焼き」と「ふれあい世代交流とんど焼きゲーム大会」が行われ、四十人ほどの児童や保護者の方が参加しました。まずは、尾崎宮司様からとんど焼きの説明がありました。児童にとって、日本人が昔から大切にしている行事を知り、体験できたことは大変意味があります。

また、老人会の方々や子ども楽級の方々のお力もあり、ゲームで世代間交流もできました。校長と教頭もゲームに参加して一緒に楽しみました。地域の行事に参加できたことを本当に嬉しく思います。多くの方々に感謝申し上げます。



